# 小学校のブロック塀倒壊

# 痛ましい事故 繰り返さない

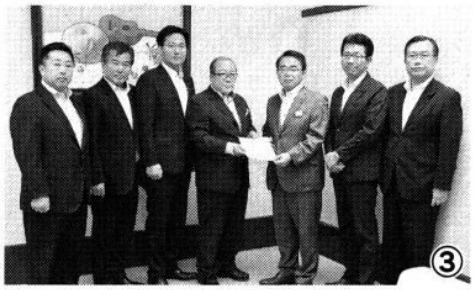
18日朝の大阪府北部を震源地とする地震に伴い、高槻市で小学校のブロック塀が倒壊し、通学中の女児が下敷きになって死亡する痛ましい事故が発生したことを受け、公明党は全国各地で学校や通学路に設置されたブロック塀などの総点検と早急な安全対策に向けた緊急要望を行った。

**愛知県**

公明党愛知県議団（渡会克明団長）は20日、県庁で大村秀章知事に会い、防災・減災対策の実施を求めた【写真③】。

席上、渡会団長は「南海トラフ地震など今後起きる可能性が高い災害に備え、同じことを繰り返さないための対策が必要」と主張。学校施設のブロック塀と通学路の早期点検、家具などの転倒・落下防止対策のさらなる推進を求めた。

大村知事は「要望内容をしっかり検討し、通学路の点検、家具の転倒防止などの対策に素早く取り組みたい」と答えた。


③